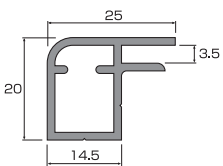
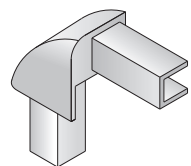


板厚3mm対応 アルミ複合板用看板枠 壁付けタイプ

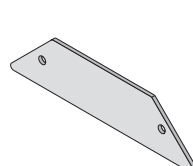
必要な部材



アルミ複合板用
看板枠(壁付け用)
FM280 S
長さ2,000mm
25×20×1.5 t
シルバー
(アルマイト・クリア付)

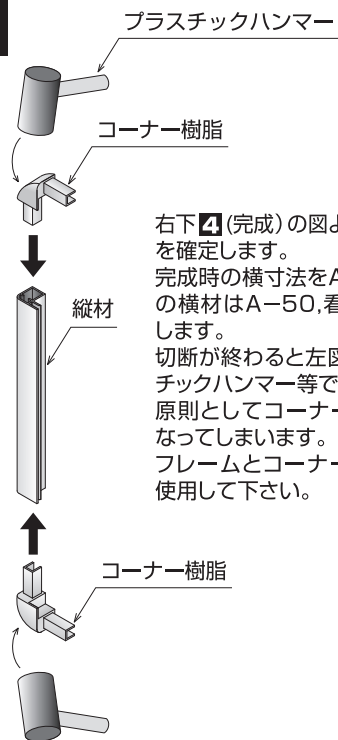


コーナー樹脂
キャップ
FM300 S
FM280用
4ヶ入/袋
シルバー



フレーム補強
金具
FM302 S
4ヶ入/袋
シルバー

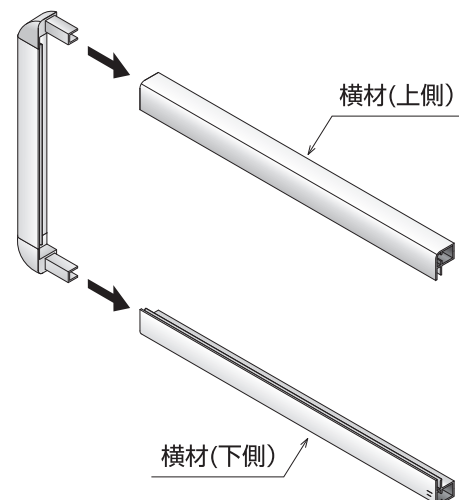
1



右下**4**(完成)の図より作成したい看板寸法(外寸法)を確定します。
完成時の横寸法をA、縦寸法をBとすると、看板枠の横材はA-50、看板枠の縦材はB-50で切断します。
切断が終わると左図の様に、縦材の上下にプラスチックハンマー等でコーナー樹脂を叩き込みます。
原則としてコーナー樹脂は一度はすすとゆるくなってしまいます。
フレームとコーナー樹脂の接続部には接着材を使用して下さい。

2

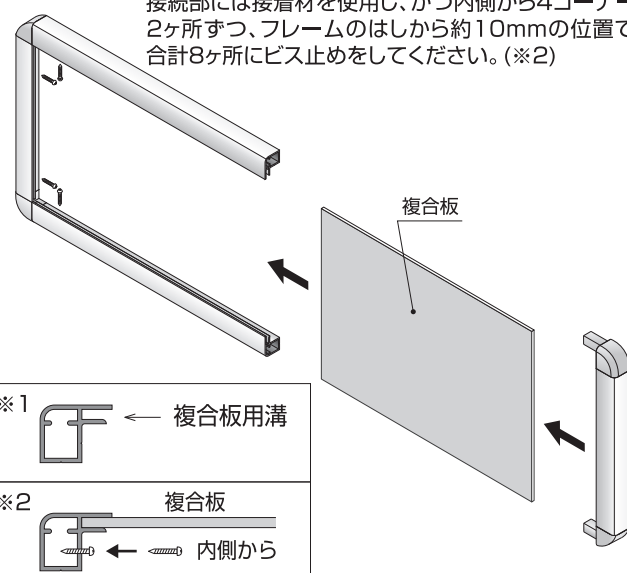
1で縦材にコーナー樹脂を叩き込んだ要領で、横材も上側と下側の2本を叩き込んで取付けます。



3

2で製作したコ型のパネル枠に複合板を差し込みます。
完成時の横寸法をA、縦寸法をBとすると、複合板の縦寸法はA-30、複合板の縦寸法はB-30で切断します。看板枠の溝(※1)に差し込んでください。

■吊り下げでの使用の場合
フレームとコーナーの接続部及びフレームと複合板の接続部には接着材を使用し、かつ内側から4コーナー2ヶ所ずつ、フレームのはしから約10mmの位置で、合計8ヶ所にビス止めをしてください。(※2)

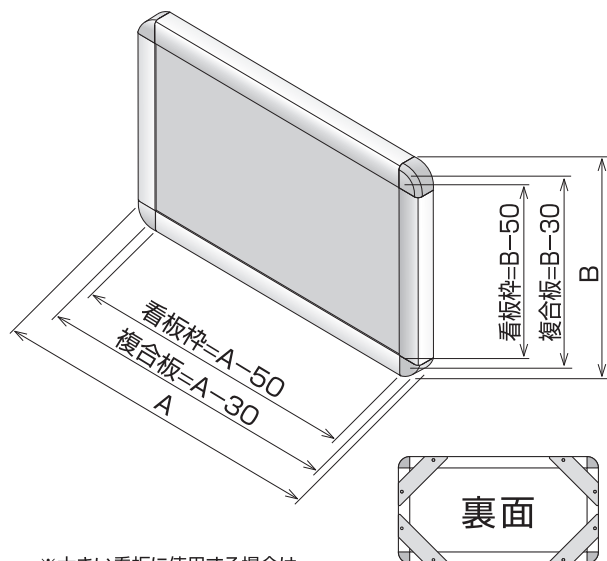


※1 複合板用溝

※2 複合板
内側から

4 完成

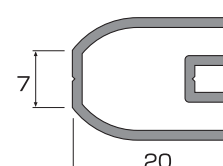
1と同様に縦材の両端にコーナー樹脂を叩き込んだ後、**3**で組み立てた看板枠に取付けます。



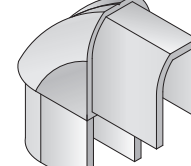
※大きい看板に使用する場合、オプションとしてフレーム補強金具(アルミ)をご使用下さい。フレームのV溝に固定して下さい。

裏面

必要な部材

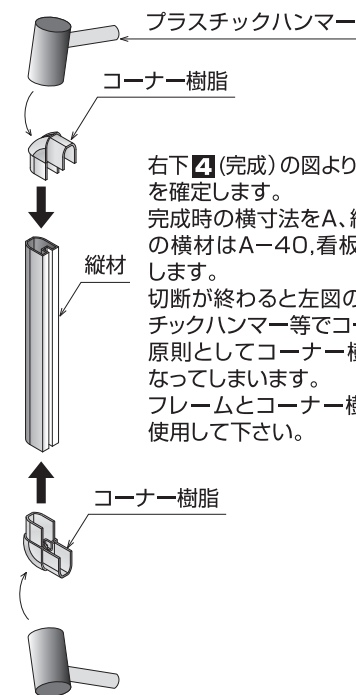


アルミ複合板用
看板枠(吊り下げ用)
FM281 S
長さ2,000mm
20×15×1.2 t
シルバー
(アルマイト・クリア付)



コーナー樹脂キャップ
FM301 S
FM281用
4ヶ入/袋
シルバー

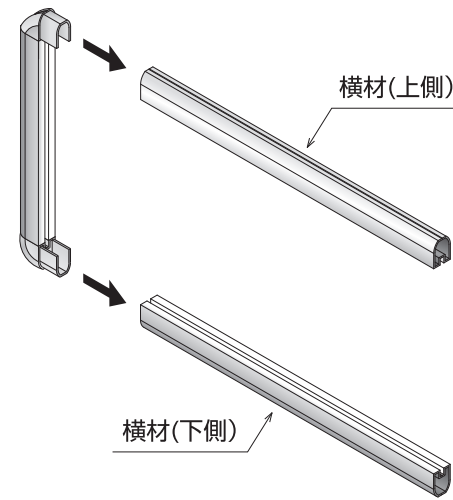
1



右下**4**(完成)の図より作成したい看板寸法(外寸法)を確定します。
完成時の横寸法をA、縦寸法をBとすると、看板枠の横材はA-40、看板枠の縦材はB-40で切断します。
切断が終わると左図の様に、縦材の上下にプラスチックハンマー等でコーナー樹脂を叩き込みます。
原則としてコーナー樹脂は一度はすすとゆるくなってしまいます。
フレームとコーナー樹脂の接続部には接着材を使用して下さい。

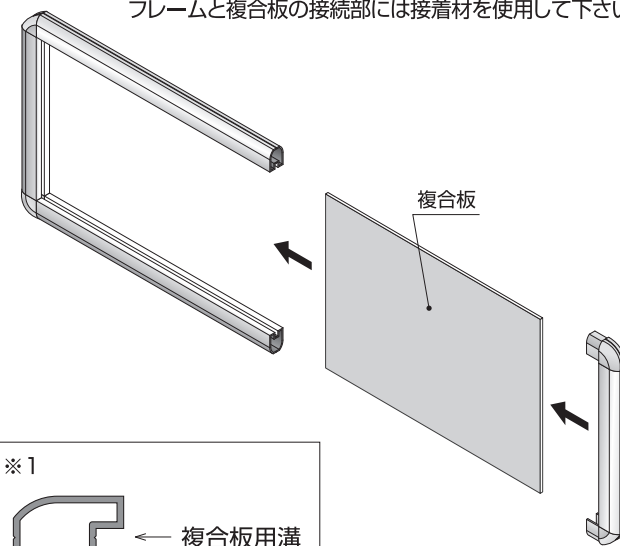
2

1で縦材にコーナー樹脂を叩き込んだ要領で、横材も上側と下側の2本を叩き込んで取付けます。



3

2で製作したコ型のパネル枠に複合板を差し込みます。
完成時の横寸法をA、縦寸法をBとすると、複合板の縦寸法はA-30、複合板の縦寸法はB-30で切断します。看板枠の溝(※1)に差し込んでください。
フレームと複合板の接続部には接着材を使用して下さい。



※1

複合板用溝

4 完成

1と同様に縦材の両端にコーナー樹脂を叩き込んだ後、**3**で組み立てた看板枠に取付けます。
4コーナー2ヶ所ずつ、合計8ヶ所に4mmテクスビス等を使用し、フレームのはしから約10mmの位置でフレームのV溝で固定して下さい。

